



社屋のあおば畑でお芋掘り豊作でした！



INDEX

- ◆ 社員税理士 三瀬のコラム
- ◆ あおばのお芋掘り

- ◆ 新入社員ご挨拶
- ◆ 年末調整のご案内

MBA 奮闘記 ～学びの本質～

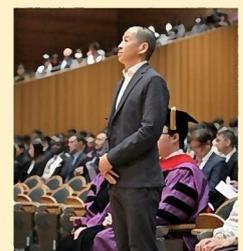
桜が既に散り終えた2021年4月の春、私は同志社大学ビジネススクール（以下、DBS）に入学しました。そして、2023年9月に修了試験を終え無事に卒業を迎えました。DBSでの2年半は、自分自身と格闘しながら、新たな世界に挑戦した日々でした。今回は、この2年間で起こり得た感情を奮闘記として語り尽くしていきたいと思います。



ファイナンス専攻ゼミの教授と後輩

入学試験の面接時の一コマです。「DBSに入学するきっかけはありますか？」と聞かれて、「キリストのお導きです」と真顔で答えて合格しました。入学動機は何か仕事に活かしたいという強い意志より、たまたまキリスト教関連の記事の中に同志社大学ビジネススクールの広告があったことが始まりです。まさにアンビリバボーな神の働きです。(笑)。こんな不真面目？な動機ですが、やはり、入学すると、モチベーションは高まります。同学年の人数は、40名弱ですが、メンバーは多士済々です。学友は大手企業の幹部候補生や中小企業の社長、高校教師、銀行員、士業、留学生、証券会社、投資家等のさまざまなメンバーに恵まれました。

モチベーションは高くとも、勉学と仕事・家庭の両立は困難を極めました。卒業履修単位は40単位(20科目)の取得とソリューションレポート(修士論文)の提出が求められます。さらに、1科目の単位を取得するためには、毎週の課題をこなし、課題図書を読み込みが必須になります。1年目は、週に3科目の授業を履修します。そのため、3科目分の課題を1週間で仕上げていく必要があり、まさに悪戦苦闘の毎日でした。ビジネススクールといえば、文系の科目が多いと思われそうですが、意外と理系(数学)のスキルを求められます。例えば、ビジネス経済学、ファイナンス理論、統計学等は、すべて数学を基礎に講義がすすめられ、論文作成には数学的な理論が重視されます。この数学には、高校数学の教科書を購入し、YouTube先生と一からやり直しです。ですが、まったくわからない。微分方程式、偏微分方程式の計算は、何度も補講を受けながら、ようやく課題をクリアした状況です。



学位授与式にて

(次頁へ続きます)

そして、いよいよ修士論文の作成です。これまた、山あり谷あり、できない自分にポロポロ涙し、大学内の聖堂で讃美歌（アーメン）を合唱した日々でした。研究は昨年9月から分析に取り掛かりました。提出期限は翌年の1月初旬です。

約半年間は、仕事が終われば大学図書館の自習室に籠り、終電にて自宅に帰る毎日でした。追い込みの12月にはコロナ感染により執筆が滞り、正月には論文データの欠陥が見つかり、提出5日前に、とうとう心が折れて、提出を断念しました。今でも思い出します。担当教授に留年の報告をした時の言葉です。暗澹たる気持ちが心を覆っていた時、先生から発せられた言葉は「自分の正直な気持ちに向かい合って、納得した論文に仕上げましょう」。私にとって、普通に卒業できないことは、失敗だと思っていましたが、そもそも“学び”に失敗はないことに気づかされました。ごまかしながら卒業することはできるかもしれません。担当教授の一言は、せっかく貴重な時間とお金を使ってこれまで挑戦したのだから、再度、納得できる論文に仕上げる勇気を得ました。

出来上がった論文のテーマは「上場ファミリー企業の財務パフォーマンス比較実証分析」です。意外かもしれませんが、日本の上場企業にはファミリー企業が多数存在します。ファミリー企業の定義にもよりますが、現状、日本の上場企業の内、4割超はファミリー企業といわれています。そこで、日本の上場ファミリー企業は、非ファミリー企業よりも業績が高いのではという仮説を立て、その理由を最新の統計手法を用いて検証しました。結果は、なんと！日本の上場ファミリー企業は、非ファミリー企業よりも業績がプラスに推移していることが分かりました(この続きは、ぜひ本編にてお楽しみください。ファミリー企業論文を読みたい奇特新あなた！当社のホームページの片隅にリンクを貼っているので、見に来てみてください)。



今年1月の会報

「あおば職員 お正月の過ごし方」より



卒業生代表（総代）として登壇



学長から学位証明書を頂きました

卒業して通常の日常生活に戻りました。MBAの挑戦は、単なる自己満足の世界かもしれません。MBA取得のための学びは、ビジネスをする上で直ちに役立つことはありません。ただ、MBAの学びは何かと問われれば、それは“謙虚さ”の自覚です。組織のトップや、自ら意思決定を行う立場の人は、いい意味でも悪い意味でも周りに忖度されます。私自身は40代後半になり、ある程度できるものと思っていましたが、まったくもって何も知らない、何もできないことに気づかされました。

学びは、先生やできる方に頭をさげて教を乞わなければなりません。学びは「まねる」です。まねるためには謙虚さが必要です。そして、次の段階は「間練る」です。教をまねて、時間をかけて練習し、習得することです。もしかするとビジネスの本質は学びであり、学ぶ一連の行為によって、“謙虚さ”が身につくのかもしれません。孔子大先生も論語の中で言っています。「子曰く、我れ生まれながらにして之を知る者に非ず。古（いにしえ）を好み敏にして以て之を求むる者也」

孔子大先生さえも私は何も知らないと自覚した上で、先達の智慧より教をを請い、知識や法則を追求すると説いています。私は“知らないことを知っている”その謙虚さを大切に次の舞台に挑戦する意気込みです。神の導きによって。

社員税理士 三瀬 義男

# あおぼの お芋ほり

6月初旬、あおぼの「お芋部」が発足しました。  
部長を林田とし、(暫定部員としてあおぼ全員、  
部員はその時々で集まります)屋上に土を入れ、耕し、  
代表 南谷が用意したつるを植えました。

暑さの続くなか、弱々しかったつるがしっかり根を張る  
まで、新聞紙で日よけを作り、水をやり、防草対策にマルチ  
を張り、愛情かけられたお芋は順調に成長しました。

お水をやり



マルチシートを張り

つる返しもしました



すくすくと成長

愛情を注ぐ部長 林田  
(隠し撮り)



そして、  
いざお芋掘り！

10/18、毎日水と愛情をかけたお芋を集まった部員(職員)で掘りました。



豊作となりました！

となりの畝にはにんにく・たまねぎ計画が進行中！お芋部の垣根を超え、さらなる発展が楽しみです！

## 新入社員紹介

皆さまはじめまして。

この度8月に入社させて頂きました池崎恭平と申します。

前職は保険会社に5年ほど勤め、商品の開発から販売まで携わっておりました。税理士事務所と保険会社、一見畑違いであるものの「お金のプロフェッショナルとしてお客さまに安心を届ける」という共通点で魅力を感じ、それを体現できるあおばで勤務できることを誇りに感じております。

体と頭を使うことが大好きであり、テニス・フットサル等のアウトドアに始まりボードゲーム・数学の問題等のインドアまで、幅広く高揚感を感じることができます(強さは別問題ですが)。最近はゴルフに力を入れており、走らずにプレーできることを目標にしております。

私の座右の銘に「全員の行動事象は正しい」というものがあります(遠い昔すぎてどこから学習したかは不明)。意見が相違した際、自分の意見は正しい。でも、相手の意見も正しいはず。と考え、常に第3の解決策を勘案することを意識しております。その柔軟な発想の手助けとして毎朝の納豆・ナッツは欠かしません。

皆さまのおひとりおひとりの正しさと私の精一杯の正しさで、あおばに相談して良かったと感じていただけるよう精進いたします。今後とも、何卒よろしくお願い申し上げます。

池崎 恭平



## ●●●年末調整 資料ご準備のご案内●●●

だんだん寒くなり、年末調整の時期が近づいて参りました。

### <必要となる資料>

- ・給与所得者の扶養控除等(異動)申告書
- ・給与所得者の基礎控除申告書、配偶者控除等申告書及び所得金額調整控除申告書
- ・給与所得者の保険料控除申告書
- ・給与所得者の住宅借入金等特別控除申告書、借入金残高証明書
- ・各種控除証明書(生命保険、地震保険、小規模企業共済)
- ・令和5年分の源泉徴収簿

- 令和5年中に住宅をローンで購入された場合、確定申告が必要になりますのでご留意下さい。
- 医療費領収書、寄付金領収書は年末調整では使用いたしません。確定申告時の所得計算の際にお使い下さい。
- 海外居住の扶養親族がいいらっしゃる方は、一部改正がありましたので担当者にご確認ください
- 各社ご担当の方にはお手数料をお掛けすることになるかと存じますが、社内で書類の提出期限を定めるなどして余裕をもって書類の収集・ご準備を頂きますようお願い致します。

税理士法人 あおば 発行責任者 南谷正仁

本社 〒632-0071 天理市田井庄町 528

TEL 0743-63-2361 FAX 0743-63-6223

奈良支店 〒630-8115 奈良市大宮町7丁目1-33 奈良ビルディング 6階

TEL 0742-36-0020 FAX 0742-36-0021

大阪事務所 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-1-1 立売堀1番館4階

TEL 06-6541-6790 FAX 06-6541-6789

URL <http://www.aoba-atm.com>

E-mail [info@aoba-atm.com](mailto:info@aoba-atm.com)

